



災害等緊急事態への備え

1 備蓄品の整備

早いもので、来週から6月に入ります。梅雨入り目前です。近年、地球温暖化に伴うゲリラ豪雨の増加や数十年後に起こる可能性が伝えられている南海トラフ地震への備えや心構えが必要です。

そんな中、今年度から本校に勤務している用務員の山本さんの発案で都農南小学校に災害用の備蓄品が整備されました。

(右図) 災害等緊急事態がないことを願いながらも、いざというときの心強い備えとなります。

NO	品名	平面サイズ	個数
1	アルファ米		250食
2	シュラフ		20個
3	空気マット		20個
4	トイレ袋		200回分
5	AED(アレイブ) (充電機含む)		1台

2 災害時避難訓練(風水害)

5月27日(金)に災害時避難訓練を実施しました。台風等の影響により下校が困難な場合を想定し、保護者の方々に協力を得ながらの引き渡し訓練でした。正門からの一方通行等の要領へのご理解、ご協力に感謝いたします。今後、実際場面が生じた際にもご協力をお願いいたします。たくさんのご参加ありがとうございました。



3 心肺蘇生法に関する研修

6月に入ると水泳の学習が始まります。子どもたちもとても楽しみにしているようです。水泳の学習は、万全な安全体制のもと実施します。しかしながら、万が一のことを考えた備えも必要です。先日、心肺蘇生法について研修を行いました。AED(自動体外式除細動器)を使いながら、心臓マッサージを正しく行う方法について学びました。



また、水泳の学習以外の学習場面で緊急事態が発生した場合の対応の仕方についても研修を行いました。その中で、課題を整理し、迅速で適切な対応の仕方について協議しました。備えることは大切なことです。今後も研修の充実を図っていきます。

体力テストの実施



5月中旬から体力テストが行われています。内容は、「回復横跳び」「ソフトボール投げ」「上体起こし」「50メートル走」「立ち幅跳び」「握力」「シャトルラン」等です。日頃の生活経験や遊び、スポーツ少年団等への取組等により、子どもたちの体力は様々です。都農南小学校の全体的な傾向としては、「シャトルラン」と「上体起こし」に課題があります。特に「投げる運動」に関しては、経験により大きな差が生まれます。ボールの握り方や投げ方のコツを知ること大切です。休日を活用し、ご家庭でも、様々な運動場面をつくり、お子さんの体力向上に努めていただければと思います。



株式会社LIXILによる出前授業

5月25日(水)に株式会社LIXILによる出前授業が5・6年生を対象に行われました。環境教育に関する学習内容です。子ども達は、「健康と環境の両方のことを考え、自然の力を生かすことが大切」であることを学びました。この学習をきっかけに、本校のビオトープなどの環境や都農町のゼロカーボン宣言等の環境についても考えていくこととなります。



教科書展示会のご案内



教科書の適正な採択に資するため、毎年、教科書の展示会が行われます。西都・児湯地区では、以下の通りで実施されますのでお知らせいたします。**【6月10日(金)~6月28日(火)】**

【場所】○たかしんホール(高鍋町中央公民館)
(※月曜日は休館)

【時間】○平日 9:00~18:00
○土曜日・日曜日 9:00~16:30

【場所】○西都市立図書館(※月曜日は休館)

【時間】○平日・土曜日・日曜日 9:00~19:00



6月の主な行事予定



- 1日(水) 尿検査一次
- 9日(木) ふれあい読書・プール清掃
- 15日(水) 都農町教職員研修会※4時間授業
- 22日(水) いのちの教育(2年生)
- 24日(金) 参観日・合同専門部会

文責：都農南小学校 教頭 黒木賢二

